

“鮮度一番！”

No.201

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1 / ひとつコラム
- 2～3 / 運営委員会で話し合われたこと
- 3～4 / お知らせ 編集後記

・・・ひとつコラム・・・

「やらなくてもいいと思うとやりたくなる」

阿部 正剛

あけましておめでとうございます、本年もよろしくお願ひいたします。

4～5 年位前から興味半分で法律の勉強を始めているがさっぱり進まない。若い頃は徹夜で勉強できたが、今では仕事が終わってさあ勉強しようと思ってテキストを開くと何分もしないうちに眠くなってしまふ。それでも我慢して読み続けるが集中力が続かなくてサッパリ頭に入らない。そのうちイヤになって TV を見始めるともうダメだ。じゃ休日にまとめてやるかと思ってちょっとパソコンで調べているうちに、ネットに夢中になって時間ばかり過ぎてしまふ。あ～今日もダメだったなと後悔の連続だ。

そんなことを言いつつ続いているのは、初めはチンプンカンプンで分からなかったことが分かり始めてくると結構面白い。ある本に「善人が2人いて悪人が1人いるこれが法律問題だ」とあった。Xは宝石を友人Aに結婚式で使うからと1日貸したところAは友人Yに売ってしまった。Aはその代金をサラ金の返済にあて無一文になった。さて困った、Aが悪いのは分かっているが金のない者を相手に訴訟を起こしてもどうにもならないので、現実には「善人」XY間で宝石の所有権を争うことになる。裁判所が困ってしまう「善人の争い」を「法律問題」というそうである。Yは「Xの過失」と「取引の安全」を主張し、逆にXは「Yの無過失の推定」をひっくり返す主張をする、どんなことを言えば勝てるか色々考えていると面白い。

不思議なもので、学生の頃は「やらなきゃいけない」のでイヤイヤやっていたが、今は（興味半分でやっているだけだから）「やらなくてもいい」と思うとやりたくなる。同じような話しで（違ふかな）、書店に行ったとき（車椅子で）手の届かない所に置いてある本を見たいなと思つても、人様にお願ひするのも面倒くさいんで読まないことも多いが、別の書店に同じ本が手の届く所に置いてあつても不思議に読みたいと思わない。初めは「なんで読みたい本に限って取れないところにあるんだよ」と思っていたが、そうじゃなくて「手が届かない所にあるから読みたい」と気づいた。

強制されるとやりたくないけどしなくて良いとしたくなる、手が届かないと欲しいけど届くと欲しくなくなる。年明け早々この原稿を書いてあゝわがままばかりやってきたんだなと気づいた。

運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成28年1月6日(水)(AM9:30~11:30)

場 所 男女共同参画センター(桜木町)

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆様にとりましてよい年となりますようお祈りいたします。

今回の運営委員会は、曜日を変更して **2月4日(木曜日)** 9:30~男女共同参画センターです。どなたでもおいでください。

1. 新年を迎えて

2ヶ月ぶりに顔を合わせ、年末年始の家庭のこと、仕事のこと、体調のこと等溜まっていたもの(?)を吐き出す楽しい時間となりました。

みんなの話を聞いていて、1つ気づいたことがあります。それは、「有能な主婦ほどストレスが溜まる」ということです。お正月、お料理上手な主婦のいる家庭には、人が集まり、子育て上手な主婦のいる家庭には、孫を預けます。当然、有能な主婦は、期待に答えるべき働きをして、自身が休む間のないストレスを抱えてしまうようです。ちなみに「主婦」とは、ウィキペディアによると「性別役割分担に期待された家庭内役割の責任を負い、実際に遂行する女性を表す。」

お料理できないのを良い事に、毎年家族じゅうで姉の家にお邪魔している私、「しげちゃん、ごめんなさい(*.*)」

2. 各種審議会等について

12月16日(水)男女共同参画センターで、ネットワーク三条代表者会議が開かれました。議題は、2つ。

(1) 第11回ひとひとフォーラムについて

- ★開催日時 3月6日(日)13:30~15:30
- ★会 場 三条市総合福祉センター 多目的ホール
- ★テ ー マ 支えあう社会のために
~漫画でわかりやすく楽しく学ぶ男女共同参画と人権~
- ★講 師 漫画家 段 丹映子(だん たえこ)さん
- ★定 員 150人

要約筆記と
手話通訳あり

(2) 三条市委託事業について

ネットワーク三条へ委託された事業について話し合いました。

委託事業として、ひとひとフォーラムと合わせた午前に、三条女性会議は、市島清貴教授のコミュニケーション講座を開催します。また、ネットワーク三条に加盟している他団体が、カレーを作り無料で提供したり、おやこ劇場さんが、ボードゲームコーナーをひらきます。久しぶりに、ネットワーク三条の会員が顔を合わせ、ワイワイとにぎやかなフォーラムになりそうです。

準備の関係で「事前申込」が必要です。みなさん、市民窓口課へ **2月24日までに「事前申込」**をして、参加しましょう!

- ★開催日時 3月6日(日)10:30~
- ★会 場 三条市総合福祉センター
- ★テ ー マ 女と男のコミュニケーション講座
~夫婦・親子・家庭内の誤解・我慢・犠牲を乗り越えて~

講座終了後、下田ポークで作った
カレーをいただきます!

★講師 新潟経営大学教授 市島清貴さん
★定員 50人
★入場料 無料
★申込先 市民窓口課 市民係
TEL 34-5511(内線 476)
FAX 31-1105
E-mail madoguchi@city.sanjo.niigata.jp

★保育ルーム(講演会及び講座)
定員 10人。生後6ヶ月から
小学校2年生まで。
利用料 200円。
申込期限 2月24日(水)

3. 三条女性会議 研修会“脳かつ”&新年会について

1月23日(土)開催の“脳かつ”は、午後3時～男女共同参画センターですが、地元の桜木町の人たちにも来て貰えたらと、田辺さんがチラシを製作して、地域の人たちに声をかけることになりました。今回の講師は、サポステ講師聞くトレーニングを広める会の3名です。申込不要ですので、どなたでもおいでください。

その後、東本成寺に移転した「割烹やま岸」で新年会を行います。和食の美味しいお店ですので、お酒が飲めなくても充分楽しめるとおもいますよ～！

(申込 野崎 TEL080-1042-9788)

4. 小林民弥さんよりお礼のお手紙とギフトカードが届きました

田辺さんの縁で会報を送らせて頂いていた小林民弥さんより、お礼のお手紙とギフトカードが届きました。小林さんは現在、南魚沼市麓にお住まいで「麓いきいき村づくりの会」の代表を務められています。同封された「麓通信」は、NO.311を数え、ふれあいの場「文化祭」は、20回を迎えたそうです。「麓通信」には、文化祭で地域の人たちが、いきいきと活動している写真が満載です。

「麓通信」の紙面には“地区住民が「ふれあうことは楽しい」と集まることができるようにしていきましよう。”とあり、小林さんのお手紙には、「男性をこのような場に参画させることが一番の課題となっています。」とありました。三条も同じだよな～と思います。

小林さん、ありがとうございました。時々、麓の様子をお伝えください。

5. 来年度の活動について

来年度の役員改選を含め、どのような方向性で活動を続けたいのか話し合いました。「よし、こんなふうに変えてやる！」と言う方、何か協力したいと思っていらっしゃる方、どんなことでも構いませんのでどうぞ声をお聞かせくださいますようお願い致します。

【お知らせ】

●●●●●●●●●● 新潟経営大学 公開講座 ●●●●●●●●●●

◆日時：2016年2月9日(火) 18:30～

◆会場：新潟経営大学

◆テーマ：日本人のコミュニケーション～何が足りないか～

◆講師：新潟経営大学教授 市島清貴さん

◆申 込 : 新潟経営大学 ☎0256-53-3000 FAX 0256-53-4544

●●●●●●●●●● **新潟県女性財団 女性センター講座** ●●●●●●●●●●

★「多様な性のあり方～LGBTって知っていますか?～」

【1回目】2月6日(土)13:30~15:30

「多様な性を知る～LGBTとは?」

講師: 鈴木由加里さん(新潟県立大学他非常勤講師)

【2回目】2月13日(土)13:30~15:30

「LGBTと日常生活～生きづらさはどこにある～」

講師: 高橋佳正さん(LGBTにいがたLove1Peace代表)

【3回目】2月21日(日)13:30~15:30

「学校や地域で配慮と支援が必要なLGBT」

講師: 日高庸晴さん(宝塚大学看護学部教授)

★「聞きたい! 知りたい! 語りたい! 政治のこと」

【1回目】2月25日(木)13:30~15:30

「政治の仕組みを知ろう!」

講師: 三浦まりさん(上智大学教授)

【2回目】3月3日(木)13:30~15:30

「政治のこと、話してみよう!」

講師: 黒沼有紗さん(弁護士)

◆会 場 : 新潟県女性センター 女性団体交流室2

(新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2階)

◆対 照 : テーマに関心のある成人男女30人

◆参加費 : 無料 ◆一時保育あり

◆申込み : 新潟県女性財団 TEL025-285-6610 FAX025-285-6630

●●●●●●●●●● **新潟県女性財団 講演会** ●●●●●●●●●●

初めての「だんじょきょうどうさんかく」
～子育てスタートをきっかけに考えてみませんか?～

◆日 時 : 2月20日(土)13:30~15:30

◆会 場 : 新潟県女性センター

◆講 師 : 『産後が始まった!』著者 渡辺大地さん

(株式会社アイナロハ代表取締役・札幌市立大学非常勤講師)

◆対 象 : 産前産後の夫婦、または子育て中の夫婦、お一人での参加も可。60人

◆参加費 : 無料 ◆一時保育あり

◆申込み : 新潟県女性財団 TEL025-285-6610 FAX025-285-6630

編集後記:

新しい年が明けて、一月があとわずか。この調子でいくとあっという間に「年の瀬を迎えて・・・」になりそうです。そしてこの2月から一年間の育休が明ける娘が仕事に復帰です。1才と6才の孫たちが私の手にバトンタッチです。おばあちゃんの孫奮闘記どうなりますやら・・・!今年初荷の鮮度一番どうぞ隅から隅までお読みください。(原)



編集発行 : 三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先 : 三条市田島2丁目12-12 TEL 32-3667 FAX 32-3679

ホームページ : <http://www.joseikaigi.net>